学校だより
三年先の稽古
発行：校長　益子　朗

学校教育目標（２）
たくましく健やかな生徒
いのちを尊ぶ温かな生徒
しん　真実と夢を追求する生徒

第１学期が終了
第２学期の正常スタートを願って

史上最も遅い第１学期の終業式が行われました。現在の学校制度になってから、本日授業日数は65日。しかし、新型コロナウイルス感染症対策による休業日があり、紆余曲折の１学期でしたが、４月６日（月）に始業式・入学式でスタートしました。今年度がスタートしたものの、４月22日（水）～５月６日（水）が臨時休校となりました。５月８日（金）の臨時登校日を挟んで５段階的に学校生活が再開されたかと思うと、６月１日（月）から学校が全面再開されました。しかし、臨時休業分の授業の遅れを取り戻すため、７月31日（金）まで授業日とすることになったのです。

この間、授業参観やＰＴＡ総会、家庭訪問、中間テスト、そして陸上・総合・水泳の中体連大会と、大きな行事や予定が次々に中止や延期になりました。また、１学期のうちにというこの授業かなりスピードアップをしたため、生徒の皆さんの負担も大きかったでしょう。

短い夏休みですが、心身を上手にリセットして、２学期のスタートに備えましょう。

県南中学校駅伝競走大会、９／２（水）の（木）・25（金）の東西しらかわ新人総合大会は、実施する予定です。（それぞれ判断基準日に県南地域に感染者や濃厚接触者（ＰＣＲ検査陽性者）がいないという前提で、各種目ごとの開催基準に従って開催。）ただし、万全を期すために**「無観客」で開催しますので、当日の保護者の応援はお控えいただく**ようになります。その分、選手壮行会で応援してください。

第２学期は８月19日（水）から始業です。新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度は修学旅行（９／８）や１・２年生の学習旅行（９／９）は、実施できる見通しです。また、９**３年生の修学旅行（９／８（火）～10（木））**

活かそう防災学習（取材活動）

先日は、防災学習の取材活動へご協力有難うございました。ご理解・ご協力有難うございました。貴重な資料で、８・27**「たいしん防災の日」**に生徒諸君は聞きしたお話や自分たちが足で集めた貴重な資料を頑張って立派な発表ができるようにしましょう。

夏休みは中止になった水害などの心配が無い夏休みでしょう。毎年、全国あちこちで発生している甚大な水害をみなさんは、ニュースで見ましたね。急激な水位増加や、避難が間に合わない地域などは、政府が作成した避難対象地域解説ページを左図に載せました。これを自分の住む地域に当てはめて考えてみましょう。

政府発表資料によるイラスト解説

災害時に備えて、学校は避難場所の選択などを迷わないように、災害に応じた避難の仕方を考えておきましょう。災害に活かし、積極的に学習しましょう。

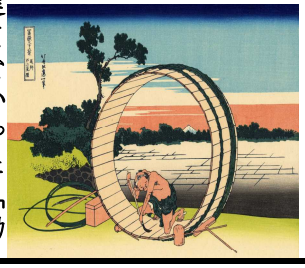
校長のつぶやき

「風が吹けば桶屋が儲かる」

これは江戸時代から使われていることばで、一見何の関係もない事柄が、実は巡り巡って深い関係にあることの例えです。

強風が吹く
←（砂ぼこりがひどくなる）
多くの人々が目を痛める
←盲人が増え、三味線が売れる
←（三味線を弾いて生計を立てる盲人が多かったため）
←ネコが減る
←（三味線の材料にはネコの皮が使われていたため）
←ネズミが増え、桶がかじられる
←桶が売れるので桶屋が儲かる

今回のコロナ危機で、一見無関係に思えない事柄が、実は繋がっており、思わぬところに影響が出ているケースがたくさんあります。



例えば一向に進まなかった「働き方改革」が、「テレワーク」や「在宅勤務」の普及で一気に進んだ多くの企業が深刻な不景気に苦しむ中、マスクや薬品メーカーは生産が追いつかないほど好景気になったりしました。身近な地域でも、在宅時間が増えた人々が家の片付けをしたため、白河クリーンセンターでは廃棄物を持ち込む車の大渋滞が何度も起こりました。こういう時ほど、改めて勉強になることが多いものですね。